

現 状 変 更 等 届

令和〇年 〇月 〇日

仙台市教育委員会 様

〒980-8671

住 所 仙台市青葉区国分町3丁目7-1

氏 名 仙台太郎

電 話 (022)-214-8892

対象の文化財種別を記入
してください。

下記のとおり、仙台市登録〇〇文化財の現状変更等を行うので、仙台市文化財保護条例第 33 条第 1 項の規定により関係図書を添えて届け出ます。

記

- 1 登録を受けた文化財の種別、名称及び員数

有形文化財 〇〇家住宅 1棟

- 2 登録年月日

平成〇年〇月〇日

- 3 登録を受けた文化財の所在地

仙台市青葉区〇〇町〇丁目〇〇

- 4 所有者の氏名又は名称及び住所

氏名：仙台太郎

住所：仙台市青葉区国分町3丁目7-1

占有者がいない、あるいは管理責任者
を選任していない場合は「該当なし」
と記入してください。

- 5 権原に基づく占有者又は管理責任者がある場合は、その氏名又は名称及び住所

(管理責任者) 氏名：仙台花子

住所：仙台市青葉区上杉1丁目5-12

- 6 現状変更等をしようとする者の氏名及び住所

氏名：仙台太郎

住所：仙台市青葉区国分町3丁目7-1

- 7 現状変更等を必要とする理由

〇〇のため、〇〇する必要がある。

8 現状変更等の内容及び実施の方法

〇〇について、現在〇〇だが、〇〇のため、〇〇に変更する。実施に当たっては〇〇とする。

現状変更等をする対象（範囲・箇所）、現状変更前と変更後の状況、その内容及び実施方法を選択した根拠、を具体的（数量、品番など）に記載してください。文書量が多くなる場合は概要を記載して、詳細を別添としてもかまいません。

9 現状変更等により生ずべき物件の滅失若しくはき損又は景観の変化その他の影響に関する予想

現状変更の実施により、〇〇が〇〇に変更されるが、〇〇の理由により、文化財的な価値に大きな影響はないと考えられる。

現状変更等によって生じる変化と、それによる文化財への影響を記載してください。

10 現状変更等の着手及び終了の予定時期

着手予定：令和〇年〇月〇日

終了予定：令和〇年〇月〇日

11 現状変更等に係る工事その他の行為の施行者の氏名及び住所又は名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地

（株）〇〇建設 代表取締役 〇〇〇〇（仙台市青葉区〇〇）

12 その他参考となるべき事項

当該建物は、埋蔵文化財包蔵地に所在しており、それに係る手続きは別途手続きを行っている。

その他の文化財に関わる手続きを行う場合などは記載してください。

右上の届出者と同じ場合は、「届出者と同じ」と記入してください。

担当者：（氏名）
（電話番号）

（添付書類）

- (1) 現状変更等をしようとする箇所又は地域の写真又は見取り図
- (2) 現状変更等に係る地域及びこれに関連する地域の地番を表示した実測図
- (3) 届出を行う者が所有者以外の者であるときは、所有者の承諾書

該当しない場合は削除あるいは取消線を引いてください。

現状変更等の内容が、上記文書や添付書類で説明できない場合は、追加の資料の添付をお願いします。

（例）現状変更後を示す設計図書、材料・道具等のカタログ・品番など